

九州管内における地デジの現状と 完全移行に向けた取組

平成 2 3 年 6 月 2 3 日
九州 総合 通信 局

平成23年6月20日現在

I 共聴施設のデジタル化

① 受信障害対策(ビル陰)共聴施設

8,029施設の内、8,021施設がデジタル化対応済み(デジタル化対応率99.9%)

⇒ 残り施設も平成23年7月24日までにデジタル化完了すべく対応中

② 集合住宅共聴施設(平成23年5月31日現在)

200,515施設の内、200,273施設がデジタル化対応済み(デジタル化対応率99.9%)

⇒ 残り施設も平成23年7月24日までにデジタル化完了すべく対応中

③ 辺地共聴施設

2,158施設の内、2,136施設がデジタル化対応済み(デジタル化対応率99.0%)

⇒ 残り施設も平成23年7月24日までにデジタル化完了すべく対応中

II 新たな難視対策

47,720世帯の内、43,686世帯(恒久対策:22,914/SN対策:20,772)で対策済み(世帯対応率91.5%)

⇒ 残り4,034世帯も7月24日までに対策完了すべく対応中

地デジ未対応の視聴者への支援

I 最終サポート体制の整備(その1)

● 地デジコールセンター

- 放送による周知強化等に伴い、増加する電話問い合わせに対応できるよう、順次相談体制を強化。
- 7月24日前後には、オペレーターの席数を最大1200席規模で対応。



● 地デジ臨時相談コーナーの設置

- 市町村役場等の身近な場所で個別相談や各種申請の支援業務等を行うために、管内**211箇所**(基本型:93、簡易型:114、特別型:4)に設置。
- 設置時期は**6月15日又は27日～8月26日**の間

<相談コーナーの形態>

- ・基本型:相談要員(2～3名)を配置し、対面により高齢者世帯等からの地デジ化の相談受付を実施。
- ・簡易型:デジサポとの直通電話を設置(無人)。
- ・特別型:離島、広域市町村地域を保有する地域に相談要員を配置。

臨時相談コーナーの業務

- (1) 窓口相談・支援業務
 - ① 相談者のニーズに応じた相談・説明
 - ② 各種手続きの支援
チューナー支援等の手続き支援
- (2) 取次ぎ・紹介業務
 - ① 各県デジサポへの取次ぎ
受信調査・戸別訪問の依頼、助成金の相談等
 - ② 地元業者の紹介
「地デジ化協力店リスト」により、電器店等を紹介
- (3) デジサポカーによる移動受信相談
 - ① 周知・告知活動
 - ② 簡易受信調査・戸別訪問



臨時相談コーナーのイメージ



デジサポカーのイメージ

地デジ未対応の視聴者への支援

I 最終サポート体制の整備(その2)

● 地デジサポーターによる戸別訪問

- 地デジコールセンターや地デジ臨時相談コーナーで専門的な相談があった場合に各県デジサポが地デジサポーターに取り次ぐ。
- 各県で地デジサポーターとして登録した電器店やケーブルテレビ事業者 **約2,700名**が希望に応じて相談者宅を訪問。



具体的な受信相談や店舗紹介等によりデジタル化をサポート



● 地デジボランティア活動

- 九州の民生委員、自治会、社会福祉協議会等 **約450団体**、**約9万4千人**が活動に協力。
- 各団体の平素の活動の中で、「地デジ声掛け・念押し活動」を実施。

<活動内容>

- ① 「地デジ化はお済みですか?」「アナログ表示は本当に出ていませんか?」「デジサポがお手伝いしてくれることをご存じですか?」等の声掛け・念押し
- ② 相談先(コールセンター/デジサポ)を記載したカード類・資料の配布
- ③ 必要な場合には、お困りの方に代わってデジサポへ戸別訪問を依頼する連絡

<活動事例 福岡県筑前町民生委員、長崎県タクシー協会>

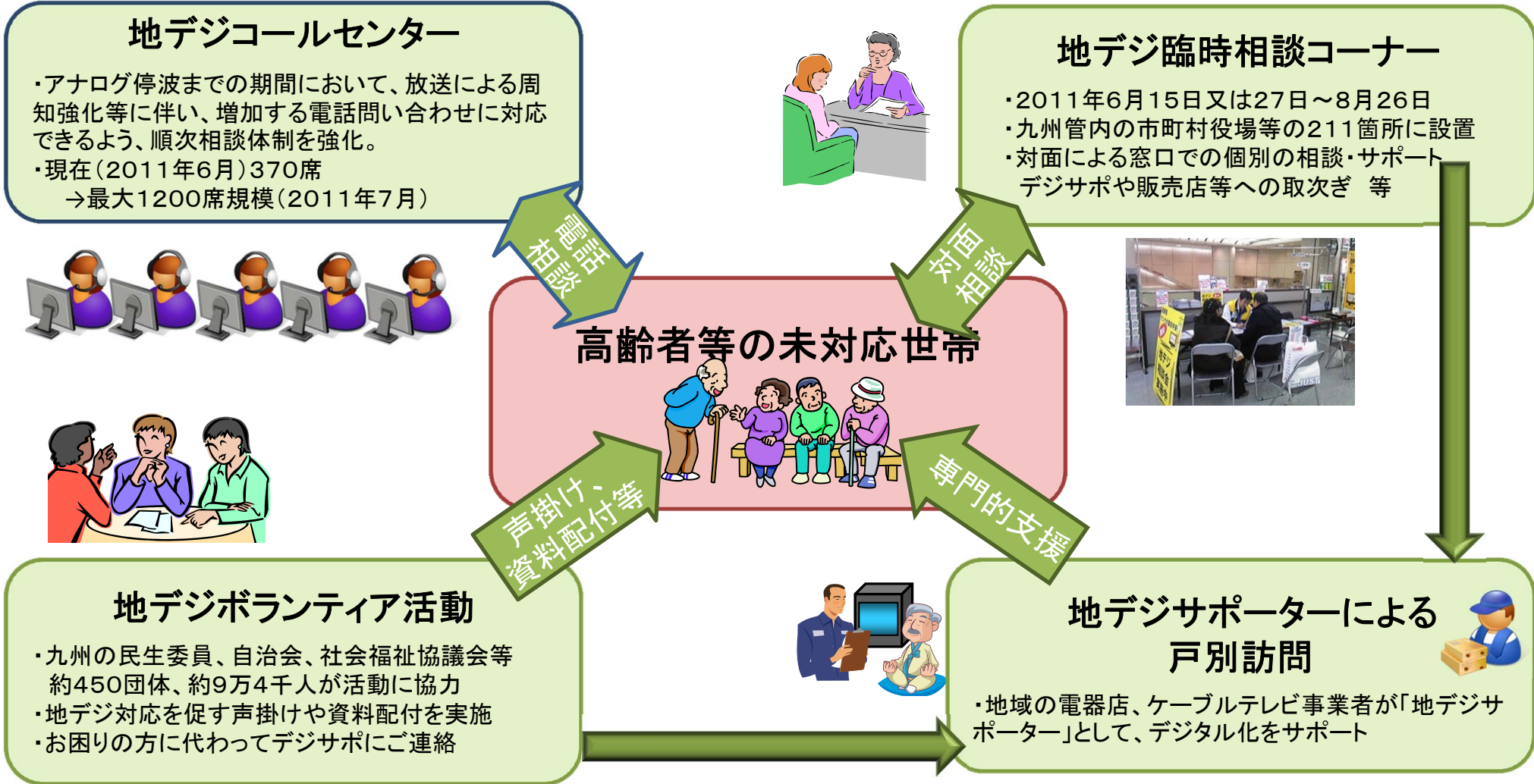
- ① 福岡県筑前町では、民生委員・アドバイザーによる高齢者世帯への戸別訪問活動を実施。
- ② 長崎県タクシー協会に依頼し、県下(壱岐市・対馬市を除く)全車両に、デジサポ長崎のコールセンター表示のステッカーを車内に貼り付け、高齢者の方には、ひと声運動を実施。



地デジ未対応の視聴者への支援

I 最終サポート体制の整備(その3)

● 最終サポート体制(イメージ)



各県のデジサポが各々の活動をサポート

地デジ未対応の視聴者への支援

II 地デジチューナー無償給付支援

地デジがまだ視聴できないNHK放送受信料全額免除世帯(被災世帯を含む)や市町村民税非課税世帯に対して簡易な地デジチューナーの無償給付等の支援を実施。

NHK放送受信料全額免除世帯

◎支援対象

「NHK放送受信料全額免除世帯(注)」のうち、地上デジタル放送未対応の世帯

※対象世帯は以下のとおり

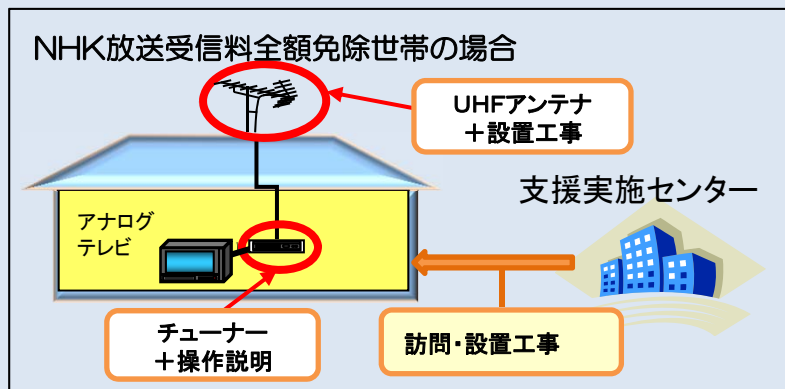
- ・公的扶助受給世帯 ・非課税障がい者世帯 ・社会福祉施設入所世帯
- ・被災世帯(平成23年3月11日以降に災害救助法が適用された区域内で、「半壊、半焼または床上浸水以上の程度の被害を受けた世帯」、または「避難の勧告、指示または退去命令を継続して1ヶ月以上受けている世帯」)

◎支援内容

- ・簡易チューナーの無償給付・設置工事
- ・アンテナ工事等(必要な場合のみ)

◎申請受付期間

- ・平成23年7月24日まで



市町村民税非課税世帯

◎支援対象

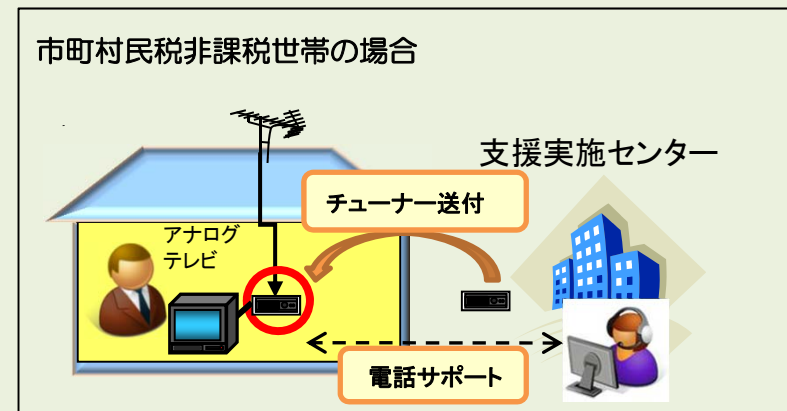
世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている、地上デジタル放送未対応の世帯

◎支援内容

- ・簡易チューナーの無償給付のみ(訪問設置やアンテナ工事等はなし)
- ・チューナーの設置方法と操作方法を電話でサポート

◎申請受付期間

- ・平成23年7月24日まで



放送による周知の取組

常時告知スーパーによる周知

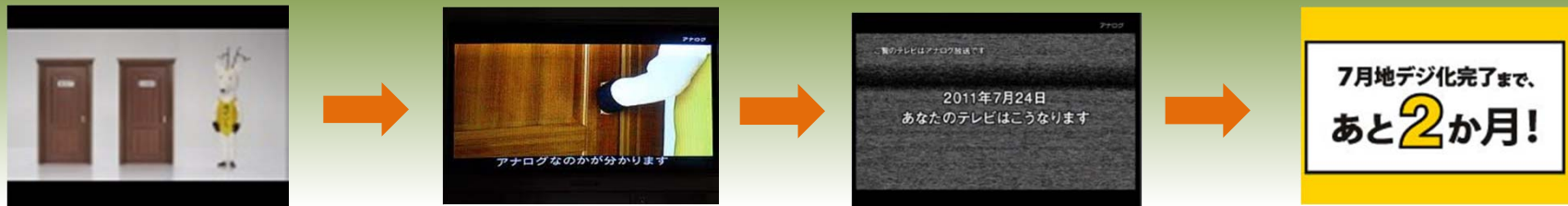
- テレビ画面上下の黒帯部分を利用して、アナログ放送視聴者に対し、7月24日のアナログ放送停波、各種支援策の案内、地デジコールセンターの電話番号などを周知。



ソフトテストの実施

- 非サイマル放送(同一放送局のアナログ放送・デジタル放送で異なった内容を同時に放送)で地デジPR素材を放映することにより、視聴者に現在見ている放送がアナログなのか、デジタルなのかを判別してもらうことを目的。
- アナログ放送版は砂嵐をイメージして早めの地デジ対応を訴求、デジタル放送版はご家庭内の2台目以降のテレビの対応を急いでいただく内容。

【アナログ放送版の画面遷移】(デジタル放送版は、“あなたのご覧のテレビは地デジに対応しています”と案内)



【管内における平成23年1月以降のソフトテスト実施状況】(3月期は全県とも実施せず)

1月期	2月期	4月期	5月期	6月期 (予定含む)
<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡 1/24 各社個別(60秒) ● 佐賀 1/24 各社個別(60秒) ● 長崎 1/24 18:59 (民放30秒、NHK55秒) ● 熊本 1/24 18:59 全局一斉 ● 大分 1/23 17:29 全局一斉 ● 宮崎 1/16 17:59 民放(60秒) NHK 1/24 18:59 (55秒) ● 鹿児島 1/30 17:59 全局一斉 	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡 2/19 17:29 NHK・民放4社、2/24 TVQ ● 長崎 2/24 18:59 (民放30秒、NHK60秒) ● 大分 2/19 17:29 全局一斉 ● 宮崎 2/20 17:59 全局一斉 ● 鹿児島 2/27 17:29 全局一斉 	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡 4/24 全局一斉 ● 佐賀 4/24 全局一斉 ● 長崎 4/24 全局一斉 ● 熊本 4/24 全局一斉 ● 大分 4/24 全局一斉 ● 宮崎 4/24 全局一斉 ● 鹿児島 4/24 全局一斉 	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡 5/28 17:59 全局一斉 ● 佐賀 5/28 17:59 全局一斉 ● 長崎 5/24 18:59 (民放30秒、NHK60秒) ● 熊本 5/28 17:59 全局一斉 ● 大分 5/24 民放個別 NHK 5/28 17:59 ● 宮崎 5/15 17:59 民放一斉 NHK 5/28 17:59 ● 鹿児島 5/24 民放個別 NHK 5/28 17:59 	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡 6/25 17:29 NHK・民放3社 ● 佐賀 6/25 全局一斉 ● 長崎 6/24 18:59 (民放30秒、NHK60秒) ● 熊本 6/25 17:29 NHK・民放3社 ● 大分 6/24 18:59 NHK・民放2社、17:52 TOS ● 宮崎 6/19 17:59 民放一斉、NHK 6/18 17:59 ● 鹿児島 6/24 民放3社 ミニ番組(60秒)、NHK 20:44 (60秒)

放送を通じた周知（7月1日以降のアナログ放送画面）

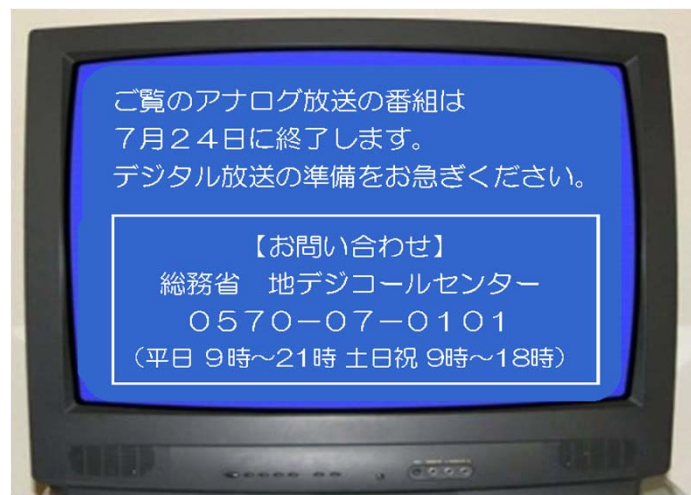
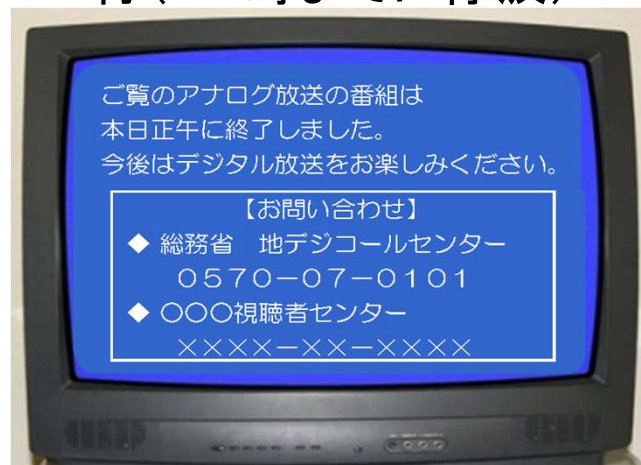
7月1日～24日正午

カウント
ダウン
表示



7月24日正午～

ブルーバックの「お知らせ画面」に全面移行(24時までには停波)



定期的にブルーバックの「お知らせ画面」を挿入

7月24日午後の停波時刻～



本ページは問合せ業務の終了に伴い削除しました。

九州管内における地デジの現状と 完全移行に向けた取組（資料編）

受信障害対策共聴施設の現状

九州管内各県の受信障害対策共聴施設の現状

(平成23年6月20日現在)

県名	施設数	デジタル化対応済施設	デジタル化対応率	計画あり施設
福岡県	4,345	4,345	100.0%	0
佐賀県	266	263	98.9%	3
長崎県	713	712	99.9%	1
熊本県	828	826	99.8%	2
大分県	441	441	100.0%	0
宮崎県	520	520	100.0%	0
鹿児島県	916	914	99.8%	2
九州管内	8,029	8,021	99.9%	8

集合住宅共聴施設の現状

九州管内各県の集合住宅共聴施設の現状

(平成23年5月31日現在)

県名	施設数	デジタル化対応済施設	デジタル化対応率	未対応施設
福岡県	91,000	90,915	99.9%	81
佐賀県	9,080	9,029	99.4%	51
長崎県	21,520	21,519	100.0%	1
熊本県	24,625	24,624	100.0%	1
大分県	18,005	17,962	99.8%	37
宮崎県	13,125	13,109	99.9%	7
鹿児島県	23,160	23,115	99.8%	45
九州管内	200,515	200,273	99.9%	223

辺地共聴施設の現状

九州管内各県の辺地共聴施設の現状

(平成23年6月20日現在)

県名	施設数	デジタル化対応済施設数	デジタル化対応率	デジタル化計画あり施設数
福岡県	226	226(4)	100.0%	0
佐賀県	72	66(-)	91.7%	6
長崎県	139	137(1)	98.6%	2
熊本県	428	425(5)	99.3%	3
大分県	509	507(7)	99.6%	2
宮崎県	349	340(1)	97.4%	9
鹿児島県	435	435(5)	100.0%	0
九州管内	2,158	2,136(23)	99.0%	22

※ 表中のデジタル化対応済施設数は、「補助事業実施中」と「直接受信へ移行予定」も含むものである。また、()は「衛星による暫定対策」を再掲したものである。

※ 表中のデジタル化計画あり施設についても、平成23年7月のアナログ放送終了までにデジタル化対応の目途を得ている。

新たな難視対策の現状

九州管内各県の新たな難視世帯数

(平成23年6月20日現在)

県名	新たな難視世帯数	恒久対策済世帯数 (A)	暫定的セーフティネット 対策済世帯数(B)	対策済世帯数合計 (A+B)	世帯対応率	対策計画策定済率 (地区数)
福岡県	5,979	3,484	2,274	5,758	96.3%	100% (415)
佐賀県	580	549	0	549	94.7%	100% (27)
長崎県	9,489	5,319	3,124	8,443	88.9%	100% (678)
熊本県	13,687	7,597	4,827	12,424	90.8%	100% (1,063)
大分県	1,896	1,241	366	1,607	84.8%	100% (266)
宮崎県	1,994	1,519	400	1,919	96.2%	100% (267)
鹿児島県	14,095	3,205	9,781	12,986	92.1%	100% (1,035)
九州管内	47,720	22,914	20,772	43,686	91.5%	100% (3,751)

臨時相談コーナーの開設状況・地デジボランティアの働きかけ状況

	【臨時相談コーナー】 6月20日時点		【地デジボランティア】 6月10日時点	
県名	臨時相談コーナーの設置		地デジボランティアの働きかけ状況	
	総設置数	基本型の設置場所 特別型の設置場所(下線)	団体数 (人数)	主な団体名
福岡県 6月27日から開始	74	北九州市(門司区、若松区、戸畑区、小倉北区、小倉南区、八幡東区、八幡西区)、福岡市(東区、博多区、中央区、南区、西区、城南区、早良区)、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、八女市、行橋市、豊前市、筑紫野市、春日市、宗像市、朝倉市、糸島市、篠栗町、志免町、岡垣町、添田町	86 (23,186)	水巻町民生児童委員会、福岡市老人連合会、福岡県新社会推進部NPO・ボランティアセンター、福岡県歯科医師会、福岡県社会福祉協議会
佐賀県 6月15日から開始	19	佐賀市、鹿島市、小城市、神崎市、白石町	63 (4,400)	地域活動ボランティア岩松会、おたっしゅ本舗佐賀、ライオンズクラブ国際協会(佐賀県32団体)
長崎県 6月27日から開始	12	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市、西海市、雲仙市、南島原市、時津町	4 (5,584)	長崎県赤十字無線奉仕団、長崎県ライオンズクラブ、長崎県タクシー協会、ボーイスカウト長崎県連盟
熊本県 6月15日から開始	40	熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、合志市、和水町、高森町、錦町	134 (52,558)	天明地区民生委員・児童委員、山鹿市区長(嘱託員)、学校法人熊本YMCA学院、熊本市社会福祉事業団、ボーイスカウト八代第5団
大分県 6月27日から開始	25	大分市、別府市、宇佐市、日田市、由布市、佐伯市	29 (4,556)	日田市民生委員児童委員、別府市老人クラブ連合会、みらい子育てネット大分県地域活動連絡会、大分県身体障害者福祉協会、津久見市介護支援専門員連絡会
宮崎県 6月27日から開始	20	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、西都市、高鍋町	106 (1,172)	西都市民生委員児童委員協議会、いきいきサロン「伊勢ヶ浜」、NPO法人延岡市ボランティア協会、日向市役所市民福祉部、日本ボーイスカウト連盟中央地区
鹿児島県 6月15日から開始	21	鹿児島市、鹿屋市、出水市、指宿市、西之表市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、南さつま市、奄美市(3月にデジサポ鹿児島奄美事務所を設置)、姶良市、東串良町、伊仙町、和泊町	36 (3,211)	鹿児島市民生委員協議会、姶良市民生委員協議会、霧島市民生委員協議会、薩摩川内市民生委員協議会、区長・自治会長、嘱託員
合計	211		458 (94,667)	

※基本型:相談要員(2~3名)を配置し、対面により高齢者世帯等からの地デジ化の相談受付を実施。

※特別型:離島、広域市町村地域を保有する地域に相談要員を配置。